



平成28年5月号 113 発行 / 館山市議会 〒294-8601館山市北条1145-1 電話0470-22-3527  
議会メールアドレス gikai.j@city.tateyama.chiba.jp



青木繁「海の幸記念館」オープンセレモニー

3月10日は、新年度予算に対する質疑を行った後、予算審査特別委員会を設置して審査を付託しました。

3月8日は、新年度予算を除く各議案について質疑を行い、所管の常任委員会に審査を付託しました。

3月2日から3日にかけては、10人の議員が一般質問を行い、市政の諸問題について市当局の考え方をただしました。

3月定例市議会は、2月26日から3月23日までの会期27日間にわたり開かれ、市長から提案された37議案、議会から提出された6議案が原案どおり可決・同意されました。

## 平成28年3月定例市議会

### 館山市一般会計予算・館山市一般会計予算に対する附帯決議などを議決

#### ■主な内容■

★議案の概要と  
委員会審査

2~5頁

★一般質問 6~10頁

★議決結果 11~12頁

最終日（3月23日）は、各委員会の委員長が、委員会での審査の経過及び結果を報告した後、質疑、討論、採決を行いました。 続いて、追加議案4件の審議及び委員会と議員提出の6件の議案の審議を行い、採決した後に閉会しました。

3月定例会に提案された  
議案と委員会の主な審査  
内容を紹介します。

議案第1号～議案第5号

平成28年度館山市一般会計予算  
算及び4特別会計予算 II 左表

平成28年度館山市一般会計予算

会計名	本年度予算	対前年増減率
一般会計	190億3000万0千円	0.3%
国民健康保険	76億8057万1千円	△ 1.0%
後期高齢者医療	6億8842万3千円	10.3%
介護保険	56億4964万2千円	4.9%
下水道事業	8億4168万9千円	△ 19.0%
合計	338億9032万5千円	0.3%

室 厚美 瀬能孝夫  
石井敬之 太田 浩  
今井義明 吉田恵年  
鈴木順子

一般会計歳出について、シティセールス魅力発信事業に関するPR冊子のコンテンツについて聞いたところ、総合戦略及び前期基本計画に掲げたシティセールス、シティプロモーションによる館山の魅力の向上及び情報発信の強化のために市長のトップセールスなどで使用することを前提としたものである、との説明がありました。

海水浴場開設事業に関して、渚の交番の設置について聞いたところ、渚の交番については整備後に常駐する人員を確保することが要件となるので、整備をしようとした場合でも、事前にその点を熟慮する必要がある、との説明がありました。

真倉市営住宅Ⅰ号棟大規模改修事業に関して、館山市営住宅長寿命化計画に基づき改修を行うとあるが、その要件について聞いたところ、館山市営住宅長寿命化計画は平成35年までに耐用年限をむかえる住宅は用途廃止として、平

関して、P R冊子のコンテンツについて聞いたところ、総合戦略及び前期基本計画に掲げたシティセールス、シティプロモーションによる館山の魅力の向上及び情報発信の強化のために市長のトップセールスなどで使用することを前提としたものである、との説明がありました。

海水浴場開設事業に関して、渚の交番の設置について聞いたところ、渚の交番については整備後に常駐する人員を確保することが要件となるので、整備をしようとした場合でも、事前にその点を熟慮する必要がある、との説明がありました。

真倉市営住宅Ⅰ号棟大規模改修事業に関して、館山市営住宅長寿命化計画に基づき改修を行うとあるが、その要件について聞いたところ、館山市営住宅長寿命化計画は平成35年までに耐用年限をむかえる住宅は用途廃止として、平

成35年より後に耐用年限をむかえる住宅は改修を行うとするものであり、この計画によつて改修を行うものである、との説明がありました。

小中一貫校備品購入事業に関する備品を購入するのかと聞いたところ、小学校で使用していた備品のうち主に老朽化して使用できないものを購入するものである、との説明がありました。

スクールバス購入事業に関して、購入する車両は遠距離通学者のための車両であるのかと聞いたところ、遠距離通学者のためのスクールバスとして使用するものである、との説明がありました。

国民健康保険特別会計について、短期人間ドック補助事業に関して、見込み人数が280人となつてはいるが、団塊の世代の退職による国民健康保険への加入増を勘案しての人数設定であるのかと聞いたところ、実績を勘案した上で推計したものである、との説明がありました。

ちづくり事業について予算に計上されていないこと、拠点づくりについてはマイナスであることから一般会計予算に反対する、との討論がありました。

一方、こども医療費の支給年齢の拡大、スクールバスの市有化運行などが予算化されことについて一定の評価をしました。しかし食のまちづくり

事業、住宅リフォーム事業が軽視されていることについては指摘がされている。今後の補正予算等での対応を強く要請する。チェックすべきところはしつかりチェックした上で、計画性、先見性を持つた行政運営をされることを要望し賛成する、との討論がありました。

議案第6号 館山市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について II 組織区分を明確にするため、市長公室の名称を総合政策部に変更しようとするもの。

議案第9号 館山市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

議案第8号 館山市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

議案第10号 館山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について II 地方公務員法の改正に伴い、同法を引用している条文の整理をしようとするもの。

また、名称の変更に伴い業務の内容も企画部門に力を入れてほしいとの意見がありました。

議案第7号 館山市行政不服審査法施行条例の制定について II 行政不服審査法の施行に関し、必要な事項を定めようとするもの。

議案第11号 館山市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について II 農業委員会等に関する法律の改正に伴い、同法を引いて

（委員長 石井信重議員）

予算審査特別委員会の審査  
慎重に審査を行いました。  
委員は次のとおりです。  
（○委員長、○副委員長）  
◎石井信重 ○森 正一

討論では、厳しい財政状況下で非常勤職員の通勤費を盛り込んだことなどは評価するが、最重点課題である食のま

（委員長 石井敬之議員）

総務委員会の審査  
所管業務に変更はないのかと聞いたところ、変更はない、との説明がありました。

議案第11号 館山市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について II 農業委員会等に関する法律の改正に伴い、同法を引いて

用している条文の整理をしようとするもの。

### 議案第12号 館山市職員給与条例等の一部を改正する条例の制定について

昨年10月の千葉県人事委員会の勧告に準じ、館山市職員の給与改定を実施しようとするもの。

#### 総務委員会の審査

適用の時期及び市内の民間の状況把握について聞いたところ、給料については平成27年4月1日であり、勤勉手当については平成27年12月1日である。市内の民間の状況については、正確な情報はとらえきれていない、との説明がありました。

## たてやま議会だより

(3)

館山市環境衛生施設整備基金条例の一部を改正する条例の制定について

基金の使途にし尿及びごみの収集処理に係る資金及び補助金を追加しようとするも

の。

### 議案第15号 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正及び行政不服審査法の全部改正に伴う所要の改正を行おうとするもの。

#### 総務委員会の審査

議案第16号 館山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

行政不服審査法が全部改正され、同法及び同法施行令が平成28年4月1日から施行されることに伴い、条文の整理など所要の改正を行おうとするもの。

議案第13号 館山市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員法の改正に伴い、同法を引用している条文の整理をしようとするもの。

議案第17号 館山市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について

防災会議における市職員から指名する委員数を見直すとともに、防災会議の機能強化を図るため、関係公共機関の職員から任命する委員の定数を増やそうとするもの。

議案第14号 館山市環境衛生施設整備基金条例の一部を改正する条例の制定について

基金の使途にし尿及びごみの収集処理に係る資金及び補助金を追加しようとするも

制定について

- 消防団員の減少に伴い、その定数を改め、あわせて団員に係る報酬を増額しようとするもの。

#### 総務委員会の審査

今回の改正は定数を実情に合わせるとのことだが、360人を超えた人員を確保できた場合はどうするのかと聞いたところ、速やかに条例改正を行う、との説明がありました。

### 議案第19号 館山市畠地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて

### 議案第20号 館山市神余地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて

議案第21号 館山市西岬（西）地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて

新設された豊房学童クラブは、すでに使用を開始しているのか聞いたところ、していられる、との説明がありました。

文教民生委員会の審査（委員長 龍崎 滋議員）

新設された豊房学童クラブは、すでに使用を開始しているのか聞いたところ、していられる、との説明がありました。

豊房学童クラブを新設してほしいという要望があるが、新設は可能なのか聞いたところ、利用する子供が10名以上いれば国庫補助の対象となるので、今後の市の財政状況との調整は必要になるが、実施していきたいと考えている。また10名以下の場合でも、市の補助金を利用して、父母の会やボランティアの方々で運営していただくと

画の変更は可能かと聞いたところ、計画の変更は可能であり、変更に当たっては地域の事業を選定することになる、との説明がありました。

議案第22号 館山市学童クラブ設置条例の一部を改正する条例の制定について

施設に伴い、豊房学童クラブの位置を変更しようとするもの。

これに対し、求職活動に専念してもらえるように、学童クラブが必要なのではないか、という意見や、今後、審査基準の見直しを検討したほうがよいのではないかという意見がありました。

定員オーバーとなつた場合の入所審査について、採点基準となる「審査基準表」を見ると、求職中の方の審査基準が1点と低くなっているが、なぜなのか聞いたところ、非常に必要度が高いところを得点を高くしており、優先順位をつける中で、求職中は順位が低くなつた、との説明がありました。



豊房学童クラブ

医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について＝通院医療費の支給対象となる子どもを現行の小学校6年生まで拡大しようとするもの。

でから、中学校3年生までに

#### 文教民生委員会の審査

医療費の自己負担金の中で、「市民税所得割課税世帯」の負担基準額が、通院1回あたり300円となつており、通院の回数が多くなると負担が大きいのではないかと聞いたところ、安易に受診してしまうことによる医療費の拡大を防ぐという意味もあり、少額の自己負担金を設定していました。との説明がありました。

議案第24号 館山市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について＝高齢化の進展や平均寿命の伸び等を勘案し、支給対象者のうち、80歳の方への支給を廃止しようとするもの。

#### 文教民生委員会の審査

近隣で、館山市と同様の見直しをしている自治体はあるかと聞いたところ、千葉県内で見直しをしている市は9市あり、そのうち80歳以下の支給を廃止したのは5市であ

る。また2市は、もともと80歳以下は支給していない、との説明がありました。

#### 議案第25号 館山市分担金条例を廃止する条例の制定について＝昭和50年度以降、個別の事業の実情に応じた分担金条例を制定しており、この条例の活用実績がないことなどから、この条例を廃止しようととするもの。

議案第25号 館山市分担金条例を廃止する条例の制定について＝昭和50年度以降、個別の事業の実情に応じた分担金条例を制定しており、この条例の活用実績がないことなどから、この条例を廃止しようととするもの。

#### 建設経済委員会の審査（委員長 石井信重議員）

この条例は豊房のほ場整備が該当していたのかと聞いだところ、昭和32年度に豊房地域が小団地開発整備事業に指定されたことにより地元負担金を徴収するため制定したということが記録に残つていて、との説明がありました。

議案第26号 館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について＝市営住宅の一部について用途を廃止しようとするもの。

#### 文教民生委員会の審査

近隣で、館山市と同様の見直しをしている自治体はあるかと聞いたところ、千葉県内で見直しをしている市は9市あり、そのうち80歳以下の支給を廃止したのは5市であ

ついては敷地がまとまつていないので、今は考えていない、との説明がありました。

また、市営住宅に関する新たな計画はあるのかと聞いたところ、今後は空き家の状況や人口減少、財政状況等を踏まえて考えていくたい、との説明がありました。

#### 議案第27号 館山都市計画事業館山駅西口地区土地区画整理事業施行条例を廃止する条例の制定について＝館山駅西口地区土地区画整理事業の清算が完了し、すでに5年が経過したため条例を廃止しようととするもの。

#### 議案第27号 館山都市計画事業館山駅西口地区土地区画整理事業施行条例を廃止する条例の制定について＝館山駅西口地区土地区画整理事業の清算が完了し、すでに5年が経過したため条例を廃止しようととするもの。

議案第29号 平成27年度館山市一般会計補正予算（第6号）＝歳入歳出総額190億8632万1千円とします。のもの。

議案第29号 平成27年度館山市一般会計補正予算（第6号）＝歳入歳出総額190億8632万1千円とします。のもの。

議案第30号 平成27年度館山市下水道事業特別会計予算（第4号）＝歳入歳出それぞれ1億6232万9千円を減額し、総額8億7950万9千円とします。のもの。

議案第30号 平成27年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）＝歳入歳出それぞれ42万7千円を減額し、総額81億4126万2千円とします。のもの。

議案第30号 平成27年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）＝歳入歳出それぞれ42万7千円を減額し、総額81億4126万2千円とします。のもの。

議案第33号 平成27年度館山市下水道事業特別会計予算（第4号）＝歳入歳出それぞれ1億6232万9千円を減額し、総額55億9166万4千円とします。のもの。

議案第33号 平成27年度館山市下水道事業特別会計予算（第4号）＝歳入歳出それぞれ1億6232万9千円を減額し、総額55億9166万4千円とします。のもの。

議案第34号 館山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について＝4月からの組織改編により、こども課を教育委員会に編入したいと考えており、教育委員会の職員が増えることから定数の変更をしようとするもの。

議案第34号 館山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について＝4月からの組織改編により、こども課を教育委員会に編入したいと考えており、教育委員会の職員が増えることから定数の変更をしようとするもの。

#### 【追加議案】

議案第31号 平成27年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）＝歳入歳出それぞれ59万4千円を減額し、総額6億2515万4千円とします。のもの。

議案第31号 平成27年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）＝歳入歳出それぞれ59万4千円を減額し、総額6億2515万4千円とします。のもの。

議案第32号 平成27年度館山市介護保険特別会計補正予算（第4号）＝歳入歳出それも含めて検討した結果であり、運用については万全を期している、との説明がありました。

議案第32号 平成27年度館山市介護保険特別会計補正予算（第4号）＝歳入歳出それも含めて検討した結果であり、運用については万全を期している、との説明がありました。

議案第35号 館山市一般会計補正予算（第7号）＝歳入歳出それぞれ8億7895万2千円を追加し、総額

199億6527万3千円にしようとするもの。

### 議案第36号 人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員が任期満了となるので、人権擁護委員法の規定により、引き続き佐野昭雄さんを推薦しようとするもの。

### 議案第37号 副市長の選任について

副市長が任期満了となるので、引き続き田中豊副市長を選任しようとするもの。

### 【議会提出議案】

発議案第1号 館山市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について

地方自治法及び館山市議会議規則の規定に合わせて条文の整理を行おうとするもの。

### 発議案第2号 館山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

館山市議会議規則の一部改正に伴う改正。

### 発議案第3号 館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正

する条例の制定について

副市長が任期満了となるので、引き続き田中豊副市長を選任しようとするもの。

防犯灯のLED化の早期推進及び維持管理経費に関する補助制度の充実を求める決議について

防犯灯のLED化の早期推進及び各町内会等の維持管理経費の負担軽減を求め、館山市議会として決議するもの。

末手当について、一般職の職員の給与改定及び市長等の給与改定に併せて改正しようとするとするもの。

### 発議案第4号 無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書について

無電柱化の推進に関する法律案の早期成立について、関係機関に要望しようとするもの。

### 発議案第5号 防犯灯のLED化の早期推進及び維持管理経費に関する補助制度の充実を求める決議について

防犯灯のLED化の早期推進及び各町内会等の維持管理経費の負担軽減を求め、館山市議会として決議するもの。

灯の設置、維持管理を行つているが、少子高齢化や人口流出の影響により防犯灯に係る経費は町内会等の会計において大きな負担となっている。一方、市内に設置されている防犯灯については一部LED化が進められているもの、大部分は蛍光灯のままであり、2020年をめどに蛍光灯の生産が終了することが予想されることから、これらを早期にLED化することは緊急の課題である。

については、防犯灯のLED化の早期推進及び各町内会等の維持管理経費の負担軽減のため、次の事項について措置されるよう強く要請する。

となる190億3千万円の予算を編成されることについては大いに評価する。

しかしながら、食のまちづくり拠点施設の整備については「館山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にも掲げられれた具体的な施策であり、平成27年度末には基本設計も完成予定であるにも関わらず、実施設計に向けた予算が計上されていないことについては遺憾である。

するもの。

### 平成28年度館山市一般会計予算に対する附帯決議

平成28年度予算について

4次館山市総合計画の実施に向け、前期基本計画に位置付けられた主要事業を的確に実施するために、限られた財源を効果的に配分し、過去最大

予算に対するもの。

については、この計画を着実に実現するために、次の事項について措置されるよう強く要請する。

1 「たてやま食のまちづくり計画」をたてやま食のまちづくり協議会の意見も参考に、着実に実行すること。

2 食のまちづくり拠点施設の整備に向けて国の補助制度等を活用して財源を確保し、必要な措置を取ること。



拠点施設用地で行われているたてやまマルシェ

業主体を募る方針であると聞くが、館山市が目指す「たてやま食のまちづくり計画」を確実に実行に移すためには、館山市が主導して、その拠点施設を整備する必要があると考える。

に実現するために、次の事項について措置されるよう強く要請する。

1 「たてやま食のまちづくり計画」をたてやま食のまちづくり協議会の意見も参考に、着実に実行すること。

2 食のまちづくり拠点施設の整備に向けて国の補助制度等を活用して財源を確保し、必要な措置を取ること。

# 一般質問

## 一般質問通告要旨

市政に関する一般質問は、3月2日と3日の2日間にわたり、次の10名の議員が行いました。議員別の質問要旨、分野別の主な質問と答弁は次のとあります。(太字の質問は次ページ以降に掲載しています。)

	<b>太田 浩</b> ①障害者差別解消法施行後の障がい者児童・生徒に対する支援と配慮(館山市教育基本計画での障がいのある子どもに対する教育体制の変化、 <b>小学校の普通学級への通学</b> 、就学に当たっての対応) ②空き家対策(今後の空き家の実態調査の計画、空き家の有効活用の進捗状況、 <b>老朽危険空き家についての措置</b> )
	<b>今井 義明</b> ①市内5漁業協同組合の合併協議( <b>合併協議の進捗状況</b> 、新組合の発足時期) ②市内二子地内に計画中の県道付替道路(市道9052号線)の進捗状況 ③ <b>市内指定有形文化財の維持保存</b> ④有害鳥獣対策
	<b>龍崎 滋</b> ①食のまちづくり流通拠点整備事業( <b>建設計画の進捗と今後の方針</b> 、 <b>食のまちづくり計画の目的と効果</b> 、既存の民間事業との関係、流通拠点施設と道の駅との関係) ②国土強靭化基本法による今後の市の対策(国土強靭化地域計画への対応、館山市地域防災計画との関連づけ)
	<b>鈴木 順子</b> ①介護保険改正による問題(認定状況の変化、 <b>施設入所待機状況の変化</b> 、地域包括支援センターの地域割り、サービス時の事故等の相談窓口体制) ② <b>安房地域医療センター北側の防災拠点の進捗状況</b>
	<b>石井 敏宏</b> ① <b>幼稚園保育料の値上げ</b> ②介護( <b>要支援者の訪問介護と通所介護の市の地域支援事業への移行時期</b> 、特別養護老人ホームの建設計画) ③安房都市広域市町村圏事務組合ごみ処理施設計画(千倉町大貫の建設予定地の断念、人口推計の整合性) ④館山市のごみ収集と処理(ペットボトル処理業務の反省点、ごみ再資源化事業と可燃ごみ収集運搬事業の決算額の比較)
	<b>内藤 欽次</b> ①要支援1・2の市への移行(該当者と10年後の予測、 <b>財政対策とサービス内容の検討</b> ) ②環太平洋連携協定(TPP)(館山市の農産物への影響、農漁業者に対する支援策、海外製食品の安全対策に対する市の認識) ③ごみ処理事業におけるごみの減量化と事業費の削減( <b>ペットボトルの近隣市町の入札方法等の検討</b> 、ペットボトル等の保管場所、可燃ごみ収集運搬業務費の増加傾向)
	<b>森 正一</b> ①公立学校施設の耐震化(耐震化の進捗状況、第三中学校の耐震化) ②スポーツ観光・スポーツ施設の環境整備(来訪者の現状、 <b>経済効果</b> 、社会体育施設の貸し出し、プロスポーツチームの合宿誘致、スポーツ担当次長) ③子育て支援(出張子育てひろばの状況・成果、今後の展開) ④健康寿命の増進(短期人間ドックの受診状況、 <b>総合検診と比較しての疾病の発見率</b> )
	<b>室 厚美</b> ①移住定住につながる子育て支援策( <b>子育て支援や学校教育に関する重点</b> 、多様な保育ニーズへの対応、館山市ならではの学校教育) ②ふるさと納税による地域振興( <b>返礼品の選定</b> 、館山市民がふるさと納税をした場合の返礼品、企業版ふるさと納税、地域振興につながる方策)
	<b>瀬能 孝夫</b> ①南房総地域における外来生物( <b>目撲情報の提供や活用</b> 、農産物の被害状況、代表的な生物の駆除における状況、小中学校での外来生物に関する授業) ②オリジナル婚姻届の取り組み ③ <b>指定ごみ袋の種類</b>
	<b>望月 昇</b> ①特別養護老人ホーム公募( <b>公募から現在に至る状況</b> 、問題点の主なもの、今後の予定・動向) ②たてやま元気商品券( <b>どのくらい地域経済活性化に役立ったか</b> 、消費者または商工業者からの要望、今後の課題)

※紙面の都合上、通告質問の要旨を掲載しています。詳細については、5月中旬ごろ図書館に配置予定の会議録、または館山市ホームページの会議録検索システムでご覧ください。

# 主な質問と答弁

## 産業振興・観光振興

◆市内5漁業協同組合の合併協議は?

問 合併協議の進捗状況を聞う。(今井義明議員)

答 平成27年3月に市内5組合により「館山市漁業協同組合合併推進協議会」が設置され、その後、今日まで推進協議会が1回、漁協の職員等の実務者レベルで構成されるこの会の下部組織である作業部会が9回、組合長による会議が3回開催されています。現在は、作業部会を中心となり、組合長会議と調整を図りながら、新組合の根幹となる事業計画の策定に向けて作業を進めている状況です。

## ◆食のまちづくり流通拠点整備事業は?

問 建設計画の進捗と今後の方針について問う。(龍崎滋議員)

答 昨年度に策定した「食のまちづくり計画」に定める拠点施設の整備構想をより具体化するため、府内検討会議は希薄であつた農水産業と商工・観光業との結びつきを地元産の豊富な食材の活用を通じてやま食のまちづくり協議会に於いて、施設の機能・規模・配置など主に建築物の整備について協議・検討していますが、平成27年度中には施設の基本設計をまとめる予定です。

また、今後の方針についてですが、この基本設計書を基本的なモデルと位置付けながら、豊富なアイデアやノウハウなどを持つ民間企業などの活力を事業に導入するため、拠点施設の整備から管理運営までを一貫して実施する事業者を公募し、さらに、市長自ら、館山市が示す食のまちづくりに意欲的な企業に対してもトップセールスを実施していくことを考えております。

この取り組みにより、農水産業関係者の所得向上はもとより、農水産業に従事する若者の増加や耕作放棄地の解消、地元産農水産物のブランド力向上、さらに、新しい雇用の場の創出や定住人口の増加など、様々な効果が期待されます。

## ◆スポーツ観光・スポーツ施設の環境整備は?

問 スポーツ観光による経済効果についてどのように認識しているのか。(龍崎滋議員)

答 館山市の「食」の魅力を実感できる豊かで誇れるまちづくりを目指すため、從来は希薄であつた農水産業と商工・観光業との結びつきを地元産の豊富な食材の活用を通じてやま食のまちづくり協議会において、施設の機能・規模・配置など主に建築物の整備について協議・検討していますが、平成27年度中には施設の基本設計をまとめる予定です。

じて強化することによって、より活力ある地域を創り出そうということが主な目的です。そのため、地域内で地元産の食材が行き交う地産地消による地域内流通の仕組みづくりや6次産業化の推進によつて、無駄が無く、かつ、より高度な生産から流通・加工・販売までの環境を整えることが食のまちづくりの戦略と言えます。

この取り組みにより、農水産業関係者の所得向上はもとより、農水産業に従事する若者の増加や耕作放棄地の解消、地元産農水産物のブランド力向上、さらに、新しい雇用の場の創出や定住人口の増加など、様々な効果が期待されます。



館山若潮マラソン大会

加し、事前アンケートでは、2805人が宿泊すると回答をいただいています。

さらに、同伴者の宿泊や飲食、みやげ物の購入なども合わせると経済効果は大きいものと考えます。

「館山若潮マラソン大会」をはじめ「館山わかしおトライアスロン大会」や「若潮旗争奪剣道大会」、「黒潮サッカーフェスティバル」など、スポーツイベントに加え、サッカー・野球などのスポーツ合宿も多数行われていることから、スポーツ観光は、館山市の経済活性化に貢献しているものと考えます。

答 外来生物のうち、館山市内では、アライグマ、アカゲザル、カミツキガメなどの動物やナルトサワギク、メリケントキンソウなどの植物が目撲されています。

これらの動植物の目撲情報は、市民や各種団体から寄せられており、関係部署が、地域の方や関係団体に情報提供するほか、館山市全域に影響を及ぼす場合には、館山市の広報やホームページに注意喚起の記事を掲載するなど、広く市民への情報提供をしていきます。

また、これらの動植物の捕獲や駆除なども、各種団体の協力により行われています。特に、ナルトサワギクについては、安房生物愛好会が、館山市内の大井地区と龜ヶ原地区の2か所で発見された繁殖地において、継続的にボランティアによる駆除作業を行つたことにより、その爆發的な繁殖を食い止め、動植物への被害が防止されています。

その他に、アライグマにつ

◆南房総地域における外来生物は?

問 多くの方の目撃情報の

答 今年1月末日に開催された館山市の一大イベントである「館山若潮マラソン大会」では、1万100人が参

加し、事前アンケートでは、2805人が宿泊すると回答をいただいています。

さらに、同伴者の宿泊や飲食、みやげ物の購入なども合わせると経済効果は大きいものと考えます。

「館山若潮マラソン大会」をはじめ「館山わかしおトライアスロン大会」や「若潮旗争奪剣道大会」、「黒潮サッカーフェスティバル」など、スポーツイベントに加え、サッカー・野球などのスポーツ合宿も多数行われていることから、スポーツ観光は、館山市の経済活性化に貢献しているものと考えます。

答 外来生物のうち、館山市内では、アライグマ、アカゲザル、カミツキガメなどの動物やナルトサワギク、メリケントキンソウなどの植物が目撲されています。

これらの動植物の目撲情報は、市民や各種団体から寄せられており、関係部署が、地域の方や関係団体に情報提供するほか、館山市全域に影響を及ぼす場合には、館山市の広報やホームページに注意喚起の記事を掲載するなど、広く市民への情報提供をしていきます。

また、これらの動植物の捕獲や駆除なども、各種団体の協力により行われています。特に、ナルトサワギクについては、安房生物愛好会が、館山市内の大井地区と龜ヶ原地区の2か所で発見された繁殖地において、継続的にボランティアによる駆除作業を行つたことにより、その爆發的な繁殖を食い止め、動植物への被害が防止されています。

その他に、アライグマにつ



こと、応急収容するために転用できる場所があること、外部からの補給が滞つても、簡単に病院機能を喪失しないために、応急用の機器及び資材、自家発電機、応急テント等により自己完結できること、近接地にヘリポートが確保できること、などがあります。

また、災害発生時には、被災地の広域的救護活動を統一的に調整するための、医療チームの活動拠点となります。

さらに、広域的な搬送についても重要な役割を果たすこととが期待されていますので、災害医療の拠点としても、非常に重要な医療機関であります。

館山市では昨年度、国が利用者負担基準額を示した時点

で、すでに入園受付が始まつていたため、平成27年度につ

いては、暫定的に利用者負担額を設定し、低所得世帯や多子世帯等への保育料軽減措置を行つてきました。

平成29年度からの新しい利

用者負担については、今年度

に開催した「子ども子育て会

議」の意見を伺いながら検討

し、経費に対する保護者負担の状況や保育園の利用者負担とのバランスを踏まえ、館山市として決定しました。

また、教育に関する分野につけては、房南地区小中一貫校及び北条幼稚園新園舎の施設整備に加え、遠距離通学児童生徒のためにスクールバスを購入するほか、私立幼稚園就園奨励費補助金の対象を3歳児まで拡大します。

さらに、児童生徒の学力の向上を目的としたコーディネーターや障がいを持つ児童生徒に対する学習支援員の増員など、子育て支援や学校教育について、重点的に予算配分をしたところです。

## ◆ 健康福祉・介護予防

（鈴木順子議員）

化があるのか。

これらの施策に係るこれまでの予算措置状況についてで

置付けてきたところです。

（室 厚美議員）

以前から重要な施策として位

置付けてきたところです。

（石井敏宏議員）

認識されている中で、なぜ、幼稚園保育料を値上げする方針なのか。

（答 平成27年4月に施行されれた子ども・子育て支援法では、特定教育・保育施設の利

用者負担は、政令で定める額

を限度とし、世帯の所得状況などを勘案して市町村が定めることとされています。

館山市では昨年度、国が利用者負担基準額を示した時点

で、すでに入園受付が始まつていたため、平成27年度につ

いては、暫定的に利用者負担額を設定し、低所得世帯や多

子世帯等への保育料軽減措置

を行つてきました。

平成29年度からの新しい利

用者負担については、今年度

に開催した「子ども子育て会

議」の意見を伺いながら検討

し、経費に対する保護者負担

の状況や保育園の利用者負担

とのバランスを踏まえ、館山

市として決定しました。

また、教育に関する分野につけては、房南地区小中一貫

校及び北条幼稚園新園舎の施

設整備に加え、遠距離通学児

童生徒のためにスクールバス

を購入するほか、私立幼稚園

就園奨励費補助金の対象を3

歳児まで拡大します。

さらに、児童生徒の学力

の向上を目的としたコーディ

ネーターや障がいを持つ児童

生徒に対する学習支援員の増

員など、子育て支援や学校教

育について、重点的に予算配

分をしたところです。

（室 厚美議員）

は？

（答 施設入所待機状況に変

化はあるのか。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（室 厚美議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は？

（答 平成29年4月から館山

市で実施する予定です。移行

するに当たっては、既存の介

護事業所による既存のサービ

スに加えて、ボランティアや

NPO、さらには、高齢者自

身が支え手側に回るなど地域

の多様な主体の活用などによ

り、サービスの低下を招かな

いように進めていきたいと考

えています。

（鈴木順子議員）

は

問 市は財政対策とサードパーティ内容の検討をしているのか。  
**(内藤欽次議員)**

答 地域支援事業に移行し

(内藤欽次議員)

検診を比較して、生活習慣病気の死亡率の高い重大な病気の発見率に差があるのか。

問 公募してから現在に至る状況について問う。

都市計画・文化財保護

でも、国・県・市の財政負担の割合は変わることはあります。

答 基本的な健診項目において、制度上はどちらも特定健診として位置付けられており、健診としては一定の水準（森正一議員）

館山市では特別養護老人ホームへの入所待機者が、186名います。

◆空き家対策は？  
問 老朽危険空き家についての措置はどのようになっているか。（太田 浩議員）

正により、要支援者の方が利用している訪問介護や通所介護が地域支援事業に移行することに伴い、その受け皿として、既存の介護事業所による既存のサービスに加えて、ボランティアやNPO、さらには、高齢者自身が支え手側に回るなど地域の多様な主体の活用などにより、進めていきたいと考えています。

を確保していることから、基本的な部分での差異は生じないと考えています。

度までの3か年計画である、第6期介護保険事業計画の中では、120床の特別養護老人ホームの整備を位置付けました。

特別養護老人ホームを整備する場合には、千葉県が事業認可をし、補助金を交付しますが、事業候補者の選定については、千葉県が開催した説明会において、地元自治体が

るその後の措置についてで、が、船形地区での調査や館市への通報で明らかになつて、老朽危険空き家の所有者にしては、文書等により空きが危険であることを知らせ、その改善を依頼しています。これにより、所有者が修繕や解体等の対応を行い、老朽危険空き家の解消が図られます。

たいと考査でいませ  
防の体制整備については、昨  
年11月に関係機関19団体に  
より「館山市いきいき支え愛  
ネットワーク」を設置し、高  
齢者の方が、要介護状態に  
なつても、いつまでも住み慣  
れた地域で暮らし続けること  
ができる地域づくりの協議を  
進めているところです。

いすればしても特定健診やがん検診、施設健診などに加え、短期人間ドックという選択肢を市民に提供することは、市民の様々な状況や価値観などに対応した健診機能の選択肢を充実させることであり、疾病予防や早期発見、早期治療に役立ち、生活習慣病などの発見率の向上につながる」と考えております。

明会において 地元自治体が  
公募を行うよう求められて い  
ます。

このことから、館山市では  
平成27年8月から施設整備運  
営事業候補者の公募を行い、  
同年9月に事業候補者を決定  
しました。

この決定を受けて、事業候  
補者が千葉県に対し、老人  
福祉施設整備協議書を提出し

## ◆健康寿命の増進は?

## ◆特別養護老人ホーム公募は?

現在、事業候補者と千葉県  
が協議を行っているところで

の現況をどのように把握分してい  
るか。

A photograph of a traditional Japanese shrine (jinja) featuring a wooden building with a curved roof and a red torii gate in the background.

手力雄神社本殿

## 本市への視察訪問

## 次の定例会の予定

- 開会日：6月3日(金)午前10時から
- 一般質問：6月14日(火)、15日(水)  
予備日：16日(木)  
各日それぞれ午前10時から
- 請願・陳情提出締切：5月27日(金) 正午まで

○1月14日	山口県周南市議
○1月18日	愛媛県八幡浜市議会議員・「地産地消推進事業」ほか
○1月29日	山梨県大月市議会議員・「議会運営」
○2月3日	熊本県錦町議会議員・「赤山地下壕跡」
○2月4日	栃木県鹿沼市議会議員・「議会運営と議会改革」
○2月17日	新潟県三条市議会議員・「恋人の聖地プロジェクト」
○2月17日	石川県羽咋市議会議員・「館山食のまちづくり計画」

## 平成28年3月定例会 提出議案等 議決結果

議案番号	件 名	議 決 結 果
議案第1号	平成28年度館山市一般会計予算	原案可決賛成多数
議案第2号	平成28年度館山市国民健康保険特別会計予算	原案可決全会一致
議案第3号	平成28年度館山市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決全会一致
議案第4号	平成28年度館山市介護保険特別会計予算	原案可決全会一致
議案第5号	平成28年度館山市下水道事業特別会計予算	原案可決全会一致
議案第6号	館山市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第7号	館山市行政不服審査法施行条例の制定について	原案可決全会一致
議案第8号	館山市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第9号	館山市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第10号	館山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第11号	館山市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第12号	館山市職員給与条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決賛成多数
議案第13号	館山市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第14号	館山市環境衛生施設整備基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第15号	館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第16号	館山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第17号	館山市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第18号	館山市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第19号	館山市畠地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて	原案可決全会一致
議案第20号	館山市神余地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて	原案可決全会一致
議案第21号	館山市西岬(西)地区に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて	原案可決全会一致
議案第22号	館山市学童クラブ設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第23号	館山市子ども医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第24号	館山市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決賛成多数
議案第25号	館山市分担金条例を廃止する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第26号	館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第27号	館山都市計画事業館山駅西口地区土地区画整理事業施行条例を廃止する条例の制定について	原案可決全会一致
議案第28号	工事委託協定の変更について	原案可決全会一致
議案第29号	平成27年度館山市一般会計補正予算(第6号)	原案可決賛成多数
議案第30号	平成27年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決全会一致
議案第31号	平成27年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決全会一致
議案第32号	平成27年度館山市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決全会一致
議案第33号	平成27年度館山市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決全会一致

# 平成28年3月定例会 提出議案等 議決結果

(つづき)

議案番号	件 名	議決結果
議案第34号	館山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第35号	平成27年度館山市一般会計補正予算（第7号）	原案可決 全会一致
議案第36号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決 全会一致
議案第37号	館山市副市長の選任について	原案同意 全会一致
発議案第1号	館山市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
発議案第2号	館山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
発議案第3号	館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
発議案第4号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書について	原案可決 全会一致
発議案第5号	防犯灯のLED化の早期推進及び維持管理経費に関する補助制度の充実を求める決議について	原案可決 賛成多数
発議案第6号	議案第1号 平成28年度館山市一般会計予算に対する附帯決議	原案可決 賛成多数
請願第5号	防犯灯の維持・管理費の補助を求める請願書	取り下げ 全会一致
陳情第3号	神余地区にある交差点の危険箇所への対策を求める陳情書	了承できる (建設経済委員会送付)

付託委員会（□付託なし）

## 議案ごとの賛否（賛否が分かれたもののみ掲載）

議員名	榎本祐二	室厚美	石井敏宏	森正一	瀬能孝夫	望月昇	石井敬之	太田浩	龍崎滋	今井義明	石井信重	本多成年	鈴木正一	内藤欽次	福岡信治	吉田恵年	本橋亮一	鈴木順子
議案第1号	議長	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×
議案第12号		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第24号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第29号		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第3号		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第5号		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
発議案第6号		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

### 表紙の写真について

青木繁「海の幸」誕生の家・小谷家住宅が2ヶ年の修復工事を終え、4月24日には新たに青木繁「海の幸」記念館としてオープンすることとなり、議長も出席し、オープンセレモニーが行われました。

### 市議会を傍聴しませんか！

本会議の傍聴手続きは、希望する当日に議会事務局（市役所本館2階）前で用紙に住所、氏名等を記載するだけです。（委員会の場合は事前に連絡をお願いします。）

### 陳情・請願について

館山市議会では、請願・陳情をする方の便宜を図るために、新たに「請願・陳情の手引き」を作成しました。

### 編集後記

平成28年度当初予算は、一般会計で過去最大となる190億3千万円の予算規模となりました。

この予算のなかには、子ども医療費の支給対象範囲の拡大や、スクールバス運行のための車両購入等、市民にとって子育て環境の改善につながる多くの施策が盛り込まれました。

しかし、館山市食のまちづくり計画に基づく拠点施設の整備に関連して、館山市議会として平成28年度一般会計予算に対しては附帯決議を議決しました。

また、防犯灯に関する決議や、無電柱化に関する意見書等、多くの議会提出議案がありました。

今後も、より活性化した議会となるよう取り組んでいきたいと思います。（石井信重）

\* \* 議会報編集委員会 \* \*

（○委員長 ○副委員長）

龍崎 滋 石井信重

議会や議会だよりに関するご意見、ご質問等は議会事務局まで電話又はメール（番号及びアドレスは表紙参照）でご連絡ください。